



市民の希望者が参加しておこなう「ひまわりプロジェクト DE OIL」では、ひまわりのタネをまいて、育て、ひまわり油をしぼる体験をしています。

田無小と谷戸小のお友達も、参加しています。

この事業は、東大生態調和農学機構（昔の東大農場）と市が共同で行っています。場所（畑）は、東大農場の正門を入ってすぐ、右側にあります。

東大の米川先生が、ひまわりの育て方など、いろいろおしえてくれます。

#### ◆ 6月11日火曜日 タネまきと防鳥ネット(寒冷紗)かけ

みんなで、タネをまきました。小雨が降ってましたが、みんながんばりました。

東大農場の近くへ行った時はのぞいて見て下さい。ただし、畑にははいらなくてネ！



カラスにタネから出た芽を抜かれなように防鳥ネット(寒冷紗)をかけます。

農場に来るカラスは、芽を抜くあそびを覚えて、いたずらをするのだそうです。

**ひまわりが元気に育っていく様子をお届けしますから、お楽しみに！**

この事業は、旧東大農場と西東京市が共同で行っています。市民、市民活動団体、小学生が参加してひまわりを育て、ひまわり油をしぼる体験をしています。一連の体験をとおして、食と資源循環について学びます。